

大会要項

1 目的

本大会は、中学校教育の一環として、中学校生徒に広くスケート競技実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦を図るものである。

2 主催

(公財)日本中学校体育連盟 (公財)日本スケート連盟 長野市 長野市教育委員会

3 共催

長野県教育委員会

4 主管

長野県中学校体育連盟 長野県スケート連盟 長野上水内中学校体育連盟 長野市スケート協会

5 後援

スポーツ庁 全日本中学校長会 全国都道府県教育長協議会 全国市町村教育委員会連合会
(公社)日本PTA全国協議会 日本私立中学高等学校連合会 NHK 全国新聞社事業協議会
毎日新聞社 長野県中学校長会 (公財)長野県スポーツ協会 長野県市町村教育委員会連絡協議会
長野上水内中学校長会 (公財)長野市スポーツ協会 信濃毎日新聞社 SBC信越放送
NBS長野放送 TSBテレビ信州 a b n長野朝日放送

6 会期

令和5年2月4日(土)～2月7日(火)

開始式	スピードスケート	2月4日(土)
	フィギュアスケート	2月5日(日)
競技	スピードスケート	2月4日(土)～2月7日(火)
	フィギュアスケート	2月5日(日)～2月7日(火)
閉会式(競技別に実施)		2月7日(火)

*2月3日(金)有料練習日(予約制)を設定する。

詳細「練習(有料練習・公式練習)要項」参照(12ページ)

7 会場

スピードスケート競技	エムウェーブ(長野市オリンピック記念アリーナ)
	〒381-0025 長野市大字北長池195 TEL 026-222-3300
フィギュアスケート競技	ビッグハット(長野市若里多目的スポーツアリーナ)
	〒380-0928 長野市若里3-22-2 TEL 026-223-2223

*開始式は競技別に両会場で開催

8 競技種目

(1) スピードスケート競技

【男子】 500m 1000m 1500m 3000m 5000m

【女子】 500m 1000m 1500m 3000m

(2) フィギュアスケート競技

【男子・女子】 シングルスケーティング ショートプログラム、フリースケーティング

9 競技日程

(1) スピードスケート競技

★印：カルテット

2月3日 (金)		※ 事前申込者は有料練習 (9:00-18:30)
2月4日 (土)	7:00	開場 (選手、監督・コーチ)
	7:40 - 9:10	公式練習 (当日の種目参加者以外)
	9:40 - 10:10	開始式
	10:10 - 10:50	ウォームアップ (3000m 参加者のみ)
	11:20 - 14:20	①男子 3000m決勝★
	14:20 - 14:50 15:20 - 17:00	ウォームアップ (女子 3000m参加者のみ) 男子 3000m 表彰 ②女子 3000m決勝★
競技終了後	公式練習 (40 分) 女子 3000m 表彰	
2月5日 (日)	7:00	開場 (選手、監督・コーチ)
	7:40 - 8:20	公式練習 (当日の種目参加者以外)
	8:45 - 9:25	ウォームアップ (1000m 参加者のみ)
	9:50 - 13:20	① 男子 1000m決勝 ★
	13:20 - 13:50 14:20 - 17:20	ウォームアップ (1000m 参加者のみ) 男子 1000m 表彰 ② 女子 1000m決勝★
	競技終了後	公式練習 (40 分) 女子 1000m 表彰
2月6日 (月)	7:00	開場 (選手、監督・コーチ)
	7:40 - 8:20	公式練習 (当日の種目参加者以外)
	8:45 - 9:25	ウォームアップ (5000m 500m 参加者のみ)
	9:50 - 12:20	① 男子 5000m決勝★
	12:20 - 12:50 13:20 - 15:20	ウォームアップ (500m 参加者のみ) 男子 5000m 表彰 ② 女子 500m決勝 女子 500m 表彰
	15:50 - 17:50 競技終了後	③ 男子 500m決勝 公式練習 (40 分) 男子 500m 表彰

2月7日 (火)	7:00	開場 (選手、監督・コーチ)
	8:00 - 8:45	ウォームアップ(1500m 参加者のみ)
	9:15 - 11:00	男子 1500m決勝★ 男子 1500m 表彰
	11:25 - 13:10	女子 1500m決勝★ 女子 1500m 表彰
	競技終了後	閉会式

※ 競技日程は参加者の状況、競技進行状況等により変更する場合がある。

(2) フィギュアスケート競技

2月3日 (金)		※ 事前申込者は有料練習 (15:00-20:00)
2月4日 (土)	11:30	開場 (選手、監督・コーチ)
	13:00 - 18:40 18:55 - 20:50	公式練習 女子 (ショートプログラム) 公式練習 男子 (ショートプログラム)
2月5日 (日)	7:30	開場
	8:00 - 8:30	開始式
	8:30 - 14:15	女子 ショートプログラムA
	14:45 - 17:20	公式練習 女子 (ショートプログラムB)
2月6日 (月)	17:35 - 19:30	公式練習 男子 (ショートプログラム)
	7:30	開場
	8:30 - 14:15 14:45 - 18:30	女子 ショートプログラムB ※終了後、F S滑走順抽選 男子 ショートプログラム ※終了後、F S滑走順抽選
	18:45 - 19:45	公式練習 女子 (F S出場者)
2月7日 (火)	6:00	開場 (選手、監督・コーチ)
	7:00 - 8:00	公式練習男子 (フリースケーティング)
	8:15 - 9:15	公式練習女子 (フリースケーティング)
	9:30 - 12:00	男子 フリースケーティング
	12:15 - 14:45	女子 フリースケーティング
	競技終了後	男女上位3名による模範演技(エキシビション)、表彰式

※ 競技日程は参加者の状況、競技進行状況等により変更する場合がある。

10 競技規則

(1) スピードスケート競技

国際スケート連盟（ISU）規則、（公財）日本スケート連盟スピードスケート競技規則及び本大会要項による。

(2) フィギュアスケート競技

2022-2023 ISU 規定、（公財）日本スケート連盟競技規則及び本大会要項による。

11 競技方法

(1) スピードスケート競技（400m標準ダブルトラックCタイプを使用）

ア 競技は個人及び学校対抗とする。

イ 男子、女子とも1,000m以上の距離はカルテットスタート競技方法を採用する。

ウ 組合せ及びスタート順

（ア）各距離とも、（公財）日本スケート連盟公式競技会における当該距離の自己最高公式記録により滑走順用ランキングを編成する。

（イ）各組の構成は（ア）によるランキングに基づいて決定し、上位から2名ずつ組み合わせる。各組のスタートレーンはランキングの上位者がインレーンとなる。公式記録が同じもの及び公式記録のない者は抽選により上位者を決定する（主催者による責任抽選）。

（ウ）公式記録とは、前年度及び当年度申込み締め切り日までに開催された国際競技会を含む（公財）日本スケート連盟公式競技会における記録で（公財）日本スケート連盟が公表したものとする。

（エ）同一組及び同一カルテット内に同一校同士の組合せがないように調整する。これらの調整は日本中体連スケート専門部及び大会実行委員会により事前抽選する。

（オ）スタート順は、タイムのない者、次にランキング下位の者から滑走する。

エ 組合せ後に棄権者が出た場合の再編成は行わない。また、選手変更は当該種目開始1時間前まで行うことができる。

補欠選手は当該校選手の位置と入れ替わり、補欠選手の自己最高公式記録での再編成はしない。

オ 各距離とも、最終順位はISU規則第265条、第268条及び第275条に従って決定する。

カ 各距離とも入賞は8位までとし、それぞれ1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の順位得点を、24位までに各1点の出場点を与える。

キ 学校対抗順位は各距離の順位得点及び出場点を学校別に合計し、その合計点により順位を決定する。この場合、合計点が同点のときは上位入賞の多い学校を上位とする。

ク 競技で着用するアームバンド（腕章）は、（公財）日本スケート連盟が公表した通知に基づき、各自で用意する。

(2) フィギュアスケート競技

ア 種目（男子、女子共通）

ショートプログラム

フリースケーティング（ショートプログラムの上位18名による）

イ 滑走時間

男子	ショートプログラム	2分 40 秒プラス/マイナス 10 秒
	フリースケーティング	3分 30 秒プラス/マイナス 10 秒
女子	ショートプログラム	2分 40 秒プラス/マイナス 10 秒
	フリースケーティング	3分 30 秒プラス/マイナス 10 秒

ウ 採 点

採点方式は、IJS 方式を採用する。

エ 音 楽

- (ア) 提出する使用音源は CD とし、最初から再生できるものとする。
- (イ) CD には、都道府県名、学校名および氏名を記入し、ショートプログラム用は受付時、フリースケーティング用はフリースケーティング滑走順抽選時に提出すること。
- (ウ) 提出する音源の他に、必ず複製を用意し、有事の場合はその複製を直ちに提出できるように監督・コーチが準備しておくこと。

オ 内 容

男子：2022－2023 ISU ジュニア課題

女子：2022－2023 ISU ジュニア課題

カ 演技予定要素リスト

- (ア) 参加選手個人において令和 5 年 1 月 19 日(木)までに(公財)日本スケート連盟ホームページ内「JSFmyPAGE」(<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>)より登録すること。なお登録できない場合、様式 6 に記入の上、学校単位でまとめて送付すること。
- (イ) 送付先

〒380-8512 長野県長野市大字鶴賀緑町 1613 番地
 長野市 文化スポーツ振興部 スポーツ課内
 全国中学校スケート大会長野市実行委員会事務局 宛

- (ウ) 送付期限 令和 5 年 1 月 19 日(木) 17:00 必着

キ その他

- (ア) フィギュアスケート競技のショートプログラム滑走順抽選は事務局の責任抽選にて行う。
- (イ) ウォーミングアップグループの最大競技者については、ISU 規定第 349 条第 1 項を適用するが、技術代表及びレフェリーの判断により 7 名又は 8 名の場合もある。

12 参加資格

- (1) 参加者は、都道府県中学校体育連盟に加盟する中学校に在籍する生徒で、校長及び都道府県中学校体育連盟会長が参加を認めた者とする。
- (2) 年齢は、平成 19(2007 年)年 4 月 2 日以降に生まれた者に限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の 6 月 30 日までに各都道府県中学校体育連盟を通して日本中学校体育連盟に申し出ること。
- (4) 参加資格の特例
- ア 学校教育法第 134 条の各種学校(第 1 条に掲げられるもの以外)に在籍し、都道府県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
- イ 参加を希望する各種学校は、以下の条件を具備すること。
- (ア) 全国大会への参加を認める条件

- a 日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - b 生徒の年齢および修業年限が日本の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - c 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育活動の一環として日常継続的に当該校顧問教師の指導のもとに、適切に行われていること。
- (4) 全国大会に参加した場合に守るべき条件
- a 全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - b 全国大会参加に際しては、責任ある当該学校校長または教員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - c 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。
- (5) 個人情報の取扱い（利用目的）
- 大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、(公財)日本中学校体育連盟個人情報保護方針・規程に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。
- また、取得した個人情報は、大会の参加資格審査、大会プログラムの編成・作成、ホームページ、掲示板、報道・記録発表、記録集・報告書の作成及び大会運営に必要な連絡等に利用する。大会に参加する選手はこれに同意する。
- 大会主催者または、主催者が認めた報道機関等が撮影した写真及び映像は、大会主催者が管理のもと使用する。

13 出場制限

- (1) スピードスケート競技（男子・女子）
- ア 日本スケート連盟バッジテストC級以上の者であること。ただし、各都道府県にC級以上の有資格者がいない場合は、各都道府県でD級取得者の中から1種目2名以内を参加させることができる。
 - イ 出場は、1校1種目2名以内とし、補欠は1名とする。また、個人の出場制限は2種目以内とし、補欠も1種目とみなす。
- (2) フィギュアスケート競技（男子・女子）
- ア 日本スケート連盟FDバッジテスト合格者で以下の者とする。
 - (ア) 男子 6級以上（総合）。ただし、6級取得者がいない都道府県については、5級取得者1名の出場を認めるものとする。
 - (イ) 女子 6級以上（総合）で、以下の条件によるものとする。
 - a 参加人員

参加人員は (a)基本枠+(b)日本スケート連盟推薦枠+(c)前年度実績枠+(d)開催都道府県枠 とする。

 - (a) 基本枠：各都道府県とも6級以上取得者1名とする。
 - (b) 日本スケート連盟枠：次の大会の成績による。
 - ・前年度全国中学校スケート大会 10位以内
 - ・本年度全日本フィギュア選手権大会 10位以内
 - ・本年度全日本フィギュアジュニア選手権大会 10位以内
 - ・本年度全日本フィギュアノービス選手権大会 10位以内
 - ・その他、本年度の大会で際立った成績を収めた者

(c) 前年度実績枠：前年度の結果と6級取得者の状況により、(公財)日本スケート連盟フィギュア委員会及び(公財)日本中学校体育連盟スケート競技部が協議のうえ決定する。

(d) 開催地都道府県枠：(a)～(c)以外に1名とする。

(e) 女子参加総数は100名程度とする。

14 参加料・滑走料

参加料は、参加選手一人につき、4,000円とする。

滑走料は、参加選手一人につき、2,000円とする。

15 引率者・監督

(1) 参加生徒の引率者・監督は、出場校の校長・教員(非常勤講師は除く)・部活動指導員^{※1}とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「参加申込書」の監督者及び引率者の欄に指示されている印を付け、必要事項を記入する。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。 ※1ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。

(2) 全国大会では外部指導者(コーチ)をおくことができる。外部指導者(コーチ)は、出場校の校長が認めた者とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書(校長承認書)」に必要事項を記入し、長野市実行委員会事務局に参加申し込みの際、提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員は、外部指導者(コーチ)にはなれない。

(3) 外部指導者(コーチ)は、スピードスケート競技男女各校2名、フィギュアスケート競技選手1名につき2名を上限人数とする。

(4) 全国大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。

(5) 個人種目の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できず、校長がやむをえないと判断した場合に限り、「全国中学校体育大会引率細則」^{※2}により、校長が引率者として承認した外部指導者(コーチ)の引率を認める。

※2「全国中学校体育大会引率細則」参照(49ページ)

16 表彰

(1) スピードスケート競技

ア 個人は、男女各種目の第1位から3位までの者にメダルと賞状を、第4位から8位までの者に賞状を授与する。

イ 団体は、優勝校から第8位校までに賞状、優勝校には盾を文部科学大臣より、優勝トロフィーを日本中学校体育連盟より、優勝杯(持ち回り)を日本スケート連盟よりそれぞれ授与する。

(2) フィギュアスケート競技

男女とも最終結果第1位から3位までの者にメダルと賞状を、第4位から8位までの者に賞状を授与する。また、第1位の選手に文部科学大臣より盾を授与する。

なお、男女1位から3位の選手は、表彰式の前に模範演技（エキシビション）を実施する。

17 式典（開始式・閉会式）

	スピードスケート	フィギュアスケート
開始式	2月4日（土）9：40-10：10 エムウェーブ（リンク中央）	2月5日（日）8：00-8：30 ビッグハット（リンク内）
閉会式	2月7日（火）表彰式終了後 エムウェーブ（リンク中央）	2月7日（火）表彰式終了後 ビッグハット（リンク内）

(1) 開始式は競技（スピード、フィギュア）ごとに行う。

(2) 開始式での整列は行わない。ただし同時間に会場内にいる場合には、原則として2階の指定エリア席に着席すること。

(3) 選手関係者はエムウェーブ：北側1階出入口、ビッグハット：東側1階出入口から入場する。
保護者及び一般観戦者はエムウェーブ：南側2階出入口、ビッグハット：東側2階出入口から入場する。

(4) 各都道府県中学校体育連盟旗については掲揚しない。

18 日本中体連競技部会等

	スピードスケート	フィギュアスケート
競技部会	■ 2月3日（金）15:00～ ■ エムウェーブ会議室	

19 大会参加申し込み

(1) 申込用紙の提出

ア 学校ごとに所定の参加申込書に必要事項を記入の上、学校長の承認を得て、所属する都道府県中学校体育連盟会長に提出すること。

イ 参加申込書の提出を受けた各都道府県中学校体育連盟会長は、種目ごとにまとめ署名捺印し、所定の期日までに申込書送付先に送付すること。

ウ スピードスケート競技については、参加申込書の提出以外にオンラインエントリーを行うこと。この場合、参加申込書とオンラインエントリーに相違があったときは、参加申込書の内容により以後の処理を行うものとする。

エ フィギュアスケート競技については、“バッジテスト級の写し”を提出すること。

オ 申込書送付先

〒380-8512	長野県長野市大字鶴賀緑町 1613 番地 長野市 文化スポーツ振興部 スポーツ課内 全国中学校スケート大会長野市実行委員会事務局 宛 TEL 026-224-7804 FAX 026-224-7351 ホームページアドレス https://www.skate-n.jp/ Eメールアドレス skating-nagano@nifty.com
-----------	--

カ 申し込み締切 令和5年1月19日（木）17：00 必着

(2) 参加料等の振り込み

各都道府県中学校体育連盟は、参加申し込みと同時に、参加料・滑走料等を振り込むこと。
(振込手数料は、申込者負担とする。また、申込締切以降の参加取り消しや不出場の場合、参加料・滑走料等の返金を行わない。) ※ 必ず都道府県中体連でまとめて振込みを行うこと

八十二銀行 長野市役所支店 普通預金 口座番号 224433

口座名義：ぜんこくちゅうがっこう 全国中学校スケート大会長野市実行委員会
じむきょくちょう 事務局長 すずき 鈴木 ひでき 秀規

20 宿泊・輸送・弁当の申し込み

宿泊等については、「宿泊・輸送・弁当 取扱・申込要項」(77 ページ)による。適切な危機管理対応(感染症・自然災害等)を確保するため、必ず、以下の指定業者を通して申し込むこと。
(指定外の宿泊施設の利用は、原則として認めない。)

申込先・変更等連絡指定業者

株式会社日本旅行 長野支店
〒380-0821 長野県長野市上千歳町 1137-23 長野 1137 ビル 1 階
TEL 026-232-6152 FAX 026-232-4526 担当者：伴野 大輔、鈴木 正文
【営業時間】10:00～17:00 土、日、祝祭日、年末年始(12/27～1/4)は休業

申込締切 (輸送) 令和5年1月17日(火) 17:00 必着

(宿泊・弁当) 令和5年1月19日(木) 17:00 必着

※ 航空・JR・貸切バスの申込みは令和5年1月10日(火) 17:00 必着

21 その他

■新型コロナウイルス感染症拡大防止関係

(公財)日本中学校体育連盟の定める「全国中学校体育大会実施上のCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」(令和4年6月29日付)及び(公財)日本スケート連盟の定める「日本スケート連盟主催競技会の開催に向けた感染拡大予防ガイドライン」(令和4年9月13日付)に基づき、以下のとおりとすること。

(1) 大会参加にあたって、参加選手及び引率者は以下の様式を記録し、体調管理を徹底すること。

ア 体調記録表(記載後、顧問が保管。JSFヘルスチェックアプリによる管理も可)

イ 行動履歴書(記載後、罹患者が発生した場合に備え、大会終了後1ヵ月程度各自で保管)

(2) 引率者は会場への入場にあたっては、以下の様式を提出すること。

・学校同行者体調記録表(引率者が上記(1)ア 体調記録表を取りまとめて記入)

なお、会場内へ入場する場合には毎日、学校同行者体調記録表を提出するものとし、公式練習や有料練習、会議等のために入場する場合にも同様とする(同日の入退場に際しては1回のみ提出)。

(3) 引率者等は、こまめに生徒の体調不良の有無を確認する声掛けを行うなど、集合時から解散時まで生徒の健康観察を徹底すること。

- (4) 以下の事項に該当する場合には、参加を見合わせる事。
- ア 体調がよくない場合（発熱・咳・咽頭痛・頭痛などの症状がある場合）
 - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ウ 過去3日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (5) マスクを持参し、大会中は、競技等実施時及び食事中等を除いて基本的に着用すること。ただし、活動中や気候の状況等により、健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合には、マスクを外すなどの対応をすること。
- (6) 手洗い後に手を拭くためのマイタオルを持参すること。
- (7) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- (8) 他の参加者や大会スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること。
- (9) 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと。また、対戦相手や審判等との握手、仲間と手をつないだり肩を組んだりして行う円陣、ハイタッチなどをしないこと。
- (10) 選手の体調不良や救急搬送等の事態が発生し、保護者の同意や意向聴取等が求められることも想定し、引率者や学校等と保護者が確実に、速やかに連絡がとれる体制を構築しておくこと。
- (11) 大会終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- (12) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。
- (13) 上記の事項について遵守できない参加者について、主催者は他の参加者の安全を確保する等の観点から、参加の取り消し、途中退場を求めることがある。
- (14) 保護者及び一般観戦者の入場については、感染対策を徹底した上で、原則として認める。ただし、感染状況によって人数制限や無観客での開催とする場合もある。
- (15) 本実行委員会は、本大会に関わる全ての人の新型コロナウイルス感染に対するいかなる責任をも負わない。

■医事救護関係

- (16) 期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ行う。また、本大会は独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。なお、参加者は健康保険証を持参することが望ましい。（健康保険証がない場合は保険医療が受けられない場合がある。）

■選手団受付関係

- (17) 選手団受付は、次のとおり、中学校単位、種別(スポーツ・フェイア)ごとに行う。
- 受付では、大会プログラム、記念品、IDカード、領収書を渡す。
- なお、大会プログラムの無償配布は、競技ごと各学校1冊とする（監督・コーチへの大会プログラムの無償配布はしない）。大会プログラム及び大会報告書（公式記録集）は、参加申込と同時に申し込むこと。

	スピードスケート	フィギュアスケート
2月3日 (金)	①有料練習受付時 ②来会初日受付時 場所：エムウェーブ	①有料練習受付時 ②来会初日受付時 場所：ビッグハット

■競技関係

- (18) 参加申込の際、記入漏れや違反があった場合は、大会本部にて判断し出場を取り消すこともある。
- (19) 日本スケート連盟「連盟公式競技会での競技者に着用が許されるスケート用品・用具の商業マークについての規程」に規定されたユニフォームの製造メーカー以外の商業マークは禁止する。

■その他

- (20) 諸事情により参加できなくなった場合は、その旨を速やかに長野市実行委員会事務局へ連絡すること。なお、申込締切以降の参加取り消しや不出場の場合、参加料・滑走料等の返金は行わない。ただし、申込締切以降にやむを得ず大会が中止となった場合には、滑走料及び有料練習料のみ返金を行う。
- (21) 各会場の更衣室は、指定箇所を譲り合って利用すること。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、更衣室では更衣のみ行い、その他休憩等は観客席を利用すること。また、貴重品の管理は各自の責任において行うこと。
- (22) スピードスケート会場（エムウェーブ）でのエッジ研磨は、2階北側に指定スペースを用意するので、敷物を敷いて行うこと。
- (23) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ゴミは各自で持ち帰ること（弁当の空き箱等を除く）。
- (24) **新型コロナウイルス感染状況により、各項目（要項、様式等）において変更となる場合がある。**